

# サステナビリティ行動計画とSDGs

## 人が活きる環境の創造

課題 (重要課題は★)	KPI	2023年度目標	中長期目標	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
★ <b>モノ・コトづくりのクオリティの追求</b> ★ <b>イノベーションの推進と新しい価値の創出</b> 7 8 9 12	中期経営計画2025 参照 2023年5月10日開示・ 中期経営計画2025説明資料 <a href="https://ir.okamura.co.jp/library/managementplan/">https://ir.okamura.co.jp/library/managementplan/</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 企業の成長を支え多様な働き方に応えるソリューションの提供</li> <li>● 小売業が抱える社会問題の解決とみらいの店づくりの研究・開発</li> <li>● スマート物流に貢献する製品・サービスの開発</li> <li>● 産業車両向けの環境対応型製品の開発</li> </ul>	顧客・社会への新たな価値提供による「人が活きる社会の実現」							7.a	8.2 8.5	9.4 9.5			12.5 12.8					
★ <b>安全な製品・サービスの提供</b> 9 12	重大製品事故発生件数 *重大製品事故の定義：当社製品により、生命・身体に重大な被害を及ぼした事故、および製品以外の財産に火災等の重大な被害を及ぼした事故	<b>0件</b>	—									9.4 9.5			12.4					

上記数字のマークは関連するSDGsを示しています

## 地球環境への取り組み

課題 (重要課題は★)	KPI	2023年度目標	中長期目標	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
★ <b>サーキュラーエコノミーの推進</b> 3 6 7 9 12 13 14 15 17	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 省資源・廃棄物削減による資源循環の推進</li> <li>● 製品開発における環境配慮型企画と設計推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生産系廃棄物の社内完成高あたり前年度比<b>1%</b>の排出量原単位低減</li> <li>● グリーンウェーブ・グリーンウェーブ+製品開発率の向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2030年度生産系廃棄物の2020年度比<b>9%</b>の排出量原単位低減</li> <li>● —</li> </ul>			3.9			6.3	7.3 7.a		9.4			12.2 12.4 12.5 12.7	13.1	14.1	15.1 15.2 15.3 15.4 15.5		17.16 17.17	
★ <b>持続可能な自然資源の利用と保全</b> 6 12 13 14 15 17	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 森林資源の持続可能な利用の推進</li> <li>● 環境影響度の低減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 木材利用方針に基づいた利用率集計</li> <li>● 前年度比<b>1%</b>の水資源使用量原単位低減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● —</li> <li>● 2030年度<b>10%</b>の水資源使用量削減(2020年度比)</li> </ul>						6.3 6.4 6.6						12.2 12.5	13.1	14.1	15.1 15.2 15.3 15.4 15.5		17.16 17.17	
★ <b>気候変動問題への貢献とカーボンニュートラルの実現</b> 7 9 13 15 17	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地球温暖化防止対策の推進</li> <li>● 温室効果ガス排出量低減</li> <li>● 燃料系エネルギー使用量低減</li> <li>● エネルギー生産性向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● グループ全体で<b>1,000t-CO<sub>2</sub>/年</b>の排出低減</li> <li>● 工業用燃料使用量5年度平均<b>1%</b>低減</li> <li>● 車両用燃料使用量5年度平均<b>5%</b>低減</li> <li>● エネルギー生産性前年度比<b>1%</b>向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2030年度温室効果ガス排出量<b>50%</b>削減(2020年度比)、2050年カーボンニュートラルを目指す</li> <li>● 2030年度エネルギー生産性向上<b>10%</b>(2020年度比)</li> </ul>							7.2 7.3 7.a		9.4				13.1		15.1 15.2		17.16 17.17	
<b>ものづくりでの環境保全活動</b> 3 6 9 11 12 14 15	環境影響度の低減	前年度比 <b>1%</b> のPRTR排出・移動量原単位低減	2030年度 <b>10%</b> のPRTR排出・移動量原単位削減(2020年度比)			3.9			6.3 6.4			9.4			11.6	12.4		14.1	15.1 15.2		
<b>環境汚染の防止</b> 3 6 11 12 14 15	汚染予防・有害化学物質対策	大気汚染・水質汚濁・土壌汚染防止法令遵守(有害物質の管理と削減)	環境法令の遵守と情報収集			3.9			6.3 6.4						11.6	12.4		14.1	15.1		

上記数字のマークは関連するSDGsを示しています

# サステナビリティ行動計画とSDGs

## 従業員の働きがいの追求\*

課題(重要課題は★)	KPI	2023年度目標	中長期目標	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
★ Work in Life (ワークインライフ)の推進  3 8	従業員満足・エンゲージメントの向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>働きがい向上施策の実施</li> <li>エンゲージメントサーベイの実施</li> </ul>	—			3.d					8.5									
★ DE&I (ダイバーシティ、 エクイティ&インクルージョン)の 推進  5 8 10	女性従業員比率	(2024年度までに <b>22%</b> )	2024年度までに <b>22%</b>																	
	女性管理職比率	<b>6.5%</b>	2024年度までに <b>7%</b>					5.1												
	新卒女性採用比率(大卒)	(2024年度までに <b>40~50%</b> )	2024年度までに <b>40~50%</b>					5.4			8.5		10.2							
	男性育休取得率	<b>65%</b>	—					5.5					10.3							
	障がい者雇用率	<b>2.50%</b>	—																	
★ キャリア形成支援と 専門人材育成の強化  4 8	<ul style="list-style-type: none"> <li>育成面談実施率</li> <li>強みにつながる専門職への各種施策の実施</li> <li>オカムラ ユニバーシティ受講アンケート「今後のキャリアに活かせる」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>100%</b></li> <li>専門職の技術とスキルの把握</li> <li>満足度<b>80%</b></li> </ul>	—				4.3				8.5									
	4.4																			
	4.5																			
	4.7																			
	4.a																			
健康と安全に配慮した職場づくり  3 8	年次有給休暇平均取得率	<b>80%</b>	—																	
	一般定期健康診断受診率	<b>100%</b>	<b>100%</b>			3.4														
	ストレスチェック受検率	<b>100%</b>	<b>100%</b>			3.5					8.5									
	喫煙率	<b>26%</b>	2025年度 前年より <b>-1%</b>			3.8														
	「積極的支援」「動機づけ支援」の対象者比率(40歳以上の健診受診者)	各 <b>9%</b> 以下、 <b>5%</b> 以下	2025年度 各 <b>8%</b> 以下、 <b>5%</b> 以下			3.a														
						3.d														
チームワークによる業務の遂行  8 17	話し合い*実施率	<b>100%</b>	—								8.5									17.16

上記数字のマークは関連するSDGsを示しています

\*対象範囲：オカムラ単体

\*話し合い：職場課題や環境の改善のための全社取り組み

# サステナビリティ行動計画とSDGs

2023年7月時点

## 責任ある企業活動

課題 (重要課題は★)	KPI	2023年度目標	中長期目標	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
★ 公正・透明・誠実な行動 5 8 10 16 17	サステナブル調達調査 実施率	取引金額ベースで <b>67%</b>	—																			
	サステナブル調達 実地監査 実施率	ハイリスクサプライヤーに対して <b>100%</b>	—																			
	人権教育(社内)の実施と充実、サステナブル調達との相乗効果	購買関連部門へ教育実施	—					5.1 5.2			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.5 16.7	17.16	
	入社時および新任役職者向けコンプライアンス教育実施率	<b>100%</b>	—																			
コンプライアンス研修の充実	各種コンプライアンス教育の実施	—																				
★ リスクマネジメントの強化 10 11 16	<ul style="list-style-type: none"> <li>BCP(災害)構築</li> <li>各国要請に合わせた個人情報管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハザードマップ(地震・洪水)の見直し</li> <li>諸外国の同法規則対応</li> </ul>	—										10.3	11.b						16.3		
★ 適正な情報開示とステークホルダーとの対話 16 17	ステークホルダーとの対話継続と取り組みへの反映	ESG 関連各外部有識者とのステークホルダーダイアログ実施	—																		16.7 16.10	17.16
地域社会との共生 17	戦略的社会貢献活動の定着	従業員参画型社会貢献の実施	—																			17.16 17.17
コーポレート・ガバナンス 5 8 10 16	取締役会の多様性、独立性、客観性の充実によるガバナンス強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>独立社外取締役<b>100%</b>の維持</li> <li>女性取締役比率<b>25%</b>(3/12)以上</li> </ul>	—					5.1 5.5			8.5		10.2								16.7	

上記数字のマークは関連するSDGsを示しています